

令和 8 年度武蔵村山市立学校 学校経営方針

学校名 武蔵村山市立第三小学校

校長名 佐々木 琢

1 教育目標

- ◎ **なかよく**する子（思いやりの行動で、互いに助け合い**高め合う**子の育成）
- **よく**考える子（自ら課題をつくり、自らすすんで学習する子の育成）
- **元気で**明るい子（心と体を鍛え、健康で明朗な子の育成の育成）
- **力いっぱいがんばる**子（目標をもって全力でやりぬく子の育成）

2 目指す特色ある学校像

「好き」を育み、「得意」を伸ばす！みんなが活躍できる学校！

人と人との絆を深める教育活動の充実（地域と共に人と人との絆を強くする丘の上小学校）～やっちゃえ第三～

○主体的に学び合う学校（協働的な探究活動を通して、よりよく解決し新たな課題を見出す力を育む学校）

○普通にできることを当たり前に取り組める学校（きまりやルールを当たり前を守る態度を育む学校）

○心と体を育てる学校（関わりを大切に、豊かな心と健全な体を育み、自己有用感をもたせられる学校）

3 経営の具体策

【まちづくり学習】

探究的な学び、子供の声を大切にした学びの展開、**みんな（教職員・子供・保護者や地域・市の職員・民間の担い手）で育む、サーモンプロジェクト**

【基礎学力の向上】

朝学習（モジュール）、読書活動推進、タブレット端末の活用、全校タイピング検定、算数校内行事（算数検定、かけ算九九検定）、**特別活動の充実、家庭学習支援（丘の上スタディタイム）**

【主体的な学びと思考力の育成】

国語科「話すこと・聞くこと」を基盤とした話し合い活動の充実（自らの意見を形成し、対話と合意）、アサーション、リフレクション、導入の工夫、見通しと振り返り、自力解決、協働的な学び、プログラミング教育、ICTの効果的活用、プレゼンテーション型の活動、特別活動のさらなる充実

【道徳授業の充実】

葛藤場面の設定、自分の事としての考え、深める・広げる、道徳授業地区公開講座（意見交換）

【体力向上・健康】

丘の上スポーツタイム（朝運動）、体育指導の研修及び授業改善、生活の自己コントロール（歯磨き、視力【メディア利用】）、食育（食べる量を調節する力の育成、**喫食**）

【英語教育】

高70時間・中35時間・低12時間実施、教材資料活用（ICT活用、絵カード）、**交流活動の充実**
A L T・英語支援員・中学校教員との連携、聞く・話す力、英語教室の効果的活用

【健全育成】

思いやりの行動を育む、挨拶運動、SNSリテラシー、いじめ・不登校対策委員会

【特別支援教育】

理解教育推進（保護者会、授業）、校内委員会（毎月・随時）、特別支援教室や教育相談室との連携、学期に1回の地域連絡協議会（SC、SSW、子ども家庭支援センター、主任児童委員、民生委員）、**個に応じた学習内容の設定（デジタル教材を中心とする個に応じた学び直し）**

【保護者・地域・市・民間の担い手との連携】

学校運営協議会、チーム丘の上、青少対、グリーンサポーターなどの地域・保護者との協働、HPやX（旧ツイッター）での情報発信、発達段階に応じた行事の設定

【働き方改革】

経営支援会議、カリキュラム・マネジメント、校務の効率化、行事・教育活動の精選、毎水曜日を定時退勤日に設定、計画的なハッピーデー、職員室での情報共有（**特に特別支援教室との連携**）、整理・整頓、子供と向き合う・授業準備の時間の確保、**カフェトークの設定**

【人材育成・服務事故防止・その他】

年間計画を基本とする意図的、計画的なOJT研修や服務研修、ミドルリーダー研修、タイムリーな情報共有、9年間を見通した指導・支援、**チーム担任制の取組の強化**

小中一貫教育推進に向けた方策

小中一貫教育の日（小中まちづくり学習発表会）

・中学生キャリア交流・読み聞かせ・**小中学校内研究への参加、中学校体験授業、オンラインの活用、小小連携（R9合同移動教室に向けて）**・三中学校区教育推進【9年間を見通した指導・支援の連続性】、ゼ・カ・ボンの推進